

宇和島城跡

うわじまじょうあと

[愛媛県宇和島市](#)にある、戦国時代から江戸時代にかけて存在した城の跡。[国指定史跡](#)。宇和海に突き出した海拔約80mの城山に築かれた梯郭式平山城。別名鶴島城、丸串城。現在は大部分が城山公園となっている。

遺構は、[現存十二天守](#)の一つである[天守](#)・門、石垣が残っている。

所在地 [愛媛県宇和島市丸之内1](#)

料金 天守入場 200円

時間 9:00～16:00

地図 より大きな地図で [愛媛県](#) を表示

概要

城山の山頂の本丸を中心に、階段状に曲輪を配し、山麓は五角形の北西側二辺は海で、南東側三辺は堀で囲まれていた。

現在は堀も海も埋め立てられている。

石垣、[天守](#)（[重要文化財](#)）、上り立ち門（市指定文化財）が現存する。

関連項目

- [2004年春合宿](#)
 - [現存十二天守](#)
 - [2004年3月16日](#)
-